

# 研究計画書

## 1. 志願者情報

氏名：

出身大学（または大学院）： \_\_\_\_\_ (卒業・修了／卒業・修了見込み)

希望専攻・分野： 獣医学専攻 \_\_\_\_\_ 分野 \_\_\_\_\_ 教員（指導希望の教員を1名記載）

## 2. これまでの研究状況（図表を含めてもよいので、わかりやすく記述する。様式の変更・追加は不可）

- ① 研究題目（卒業論文研究、症例検討あるいは調査など、これまで実施した概要を端的に表現する題目を記入する）。
- ② これまでの研究の背景・目的、問題点、解決方策、研究方法、特色と独創的な点について記述する。
- ③ これまでの研究経過及び得られた結果について、問題点を含め②で記載したことと関連づけて説明する。研究結果を論文あるいは学会等で発表している場合には担当部分を明らかにして内容を記述する。

①研究題目

### 3. 博士課程進学後の研究計画

#### (1) 研究の背景

- ① 研究題目（大学院進学後に取り組む予定の研究について、内容を端的に示す表題を記入する）。
- ② 研究の背景、問題点、解決すべき点、着想に至った経緯等について参考文献等を挙げて記入する。

①研究題目

#### (2) 研究目的・内容（図表を含めてもよいので、わかりやすく記述すること。）

- ① 研究目的、研究方法、研究内容について記述し、大学院博士課程の在学中に何をどこまで明らかにするのかを記入する。

--

**4. 研究業績**（下記の項目について項目に区分して記載。その際、通し番号を付すこととし、該当がない項目は「なし」と記載する。出願者にはアンダーラインを付すこと。業績が多くて記載しきれない場合には、主要なものを抜粋し、各項目の最後に「他〇報」等と記載する。査読中・投稿中のものは除く）

(1) **学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書**（査読の有無を区分して記載。査読のある場合、審査中のものも記載して可。）

著者（全員の氏名を論文と同一の順番で記載）、題名、掲載誌名、巻号、pp 開始頁－最終頁、発行年をこの順で記入。

(2) **学会・シンポジウム等における発表**（口頭・ポスターの別、査読の有無を区分して記載。）

著者（申請者を含む全員の氏名（最大 20 名程度）を、論文等と同一の順番で記載。）、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載。発表者に〇印を付す。（発表申し込みが受理されたものも記載しても可。）

(3) **その他**（受賞歴等）

--

**\* 注意事項**

- ・ 研究計画書は、口述試験の参考資料として使用し、その内容は口述試験の評点対象の一部とする。
- ・ なお「博士課程進学後の研究計画」については、志望する専門分野の教員と出願前に面談などにより相談のうえ作成してよい。

事務記入欄（\* 出願者は記入しないこと）
